

第1207号

株式会社 茨城木材相互市場

2020

那珂川NEWS

ともに築いた65年 感謝を力に新たな挑戦

創立65周年記念事業 プレカット還元キャンペーン中!

～ともに築いた65年 感謝を力に新たな挑戦～

日頃より茨城木材相互市場をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。弊社も令和2年4月をもちまして、創立65周年を迎えることが出来ました。

これもひとえに各販売店・工務店様のご支援の賜物と感謝申し上げます。現在、ご購入いただきました皆様方に感謝の気持ちを込めまして還元キャンペーンを行わせていただいております。是非この機会に

最後になりましたが、これから

と
ともに、弊社との末永いお付き合いを宜しくお願い致します。



◆キャンペーン内容◆

茨城県産材商品

①土台：桧KD・桧G注入

②柱：桧KD・杉KD

をご使用いただいたお客様に

「3,000円分のQUOカード」

■わたしたちの使命 (SDGs) (茨城木材の社会的役割)

「消費と生産を結び価値ある架け橋」となる
一循環型地域環境の創造

1. 地域の人々により良い『住環境』を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



日刊木材新聞 令和2年6月27日号より

茨城木材相互市場（茨城県水戸市、打越芳男社長）は16日、木材まつりを開き62社70人が来場した。需要の停滞感が増すなかでの開催だったが、売り上げは1億60万円（市売8560万円、輸入材1500万円）となり、目標としていた1億円を達成した。同社は今年創業65周年を迎えたことから、この木材まつりを皮切りにすべての部門で65周年記念事業に取り組んでいく。

同社は緊急事態宣言・型コロナウィルスの影響を受けて4、5月は記憶で木材業界も落ち込みを自覚した。そのんだ雰囲気は広がって間、荷主と買い手の双方に。何もなければ方から記念市再開への沈んでいくばかり。記期待が寄せられ、宣言 念市を再開することで解除を受けて木材まつり 業界の盛り上げに少しの開催を決めた。新でも貢献できればうれ

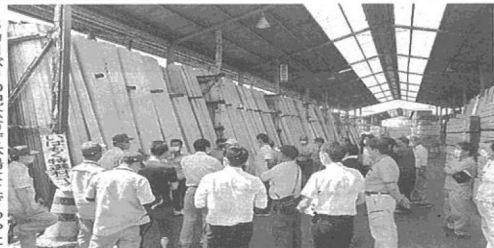
目標の売上高1億円突破

65周年記念事業好スタート

茨城木材相互市場

しい（打越社長）。当日は茨城県産材を中心に周辺からも杉、桧製品が多く集まり、検製品が多く集まり、した価格で手当てされた。主な出来値は同4林場は3カ月ぶりのせ

（同）KD3が30、45×105が5万円（立方）を中心にしつかり6万円（同）、同4が30×40、45が30×40、105が30×40が3万8000円（同）、同4が90が2万4000円（同）、杉グリ3・65が14×45、100が30×40が3万8000円（同）、同4が90が2万4000円（同）、杉グリ3・65が12×80が21×18が70円（本）、杉樺材4が36×120が330が7万円（同）、検役4が33×170が200が4・3が40×300が10万円（同）、桧役1・9が80×90が280×60が120が15万円（同）など。



3カ月ぶりの記念市で林場にぎわった

〔市日予定〕

〈本社〉
7月14日 (火) 記念市

〈つくば〉
7月2日 (木) 記念市
9日 (木) 通常市
16日 (木) 記念市
22日 (水) 通常市
30日 (木) 通常市

7/14(火) 中元市